

報道関係者各位

2019年8月27日
福井コンピュータ株式会社

【続報】データ共有クラウドサービス「CIMPHONY Plus」、 2019年9月24日（火）よりサービス開始

～工事データの時間軸と位置情報管理で、持続的なインフラマネジメントを支援～

建設業向け CAD メーカーの福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、工事に関連するデータを時間軸と位置情報によって管理し、持続的なインフラマネジメントを支援するデータ共有クラウドサービス「CIMPHONY Plus」を2019年9月24日（火）よりサービス開始します。なお、本案内は2019年5月20日に発表した内容の続報であり、機能や価格等の詳細を改めてご案内するものとなります。

【新サービスのポイント】

- 国土地理院が提供する「地理院地図」などを利用し、クラウド上に3次元地図を表現。地図上で工事現場データの管理・共有が行えます。
- 現場写真データや、現場の3次元データ（設計データ・点群データ）を時間軸と位置情報で管理することで、受発注者間や関連業者間において、一連の工事状況の“見える化”を実現します。
- 将来的には、持続的なインフラマネジメントを支援するデータ流通基盤として広く運用されることを目標としています。

※その他詳しい内容は【別紙】をご覧ください。



【リリーススケジュール】

2019年9月24日（火）

- Standardプラン：現場写真データ（電子小黑板）運用サービス

※なお、2020年1月頃より下記プランが追加となります。

- Professionalプラン：3Dデータ（設計・点群データ）運用サービス

【価格】（税抜）

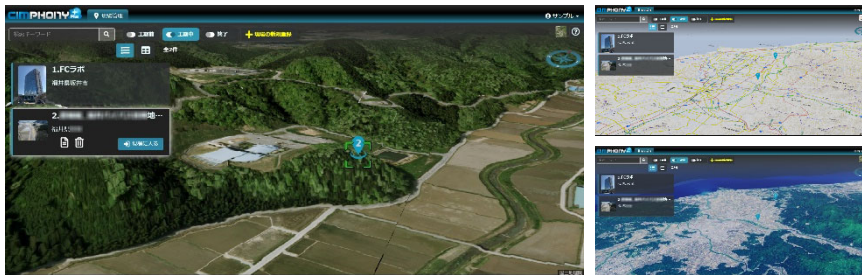
Standardプラン：年間¥36,000～

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータ株式会社 営業部 営業推進課 担当：野路
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 HP：<https://const.fukuicompu.co.jp/>
Tel：0776-67-8860 問い合わせフォーム：<https://hd.fukuicompu.co.jp/contact/general.php>

【別紙】CIMPHONY Plus の主な機能

● 現場プラットフォーム

- 国土地理院が提供する「地理院地図」や「標高タイル」、または OSM 財団が運営する「OpenStreetMap」を利用し、クラウド上でデータ管理のプラットフォームとなる 3 次元地図を表現します。
- この 3 次元地図上において、様々な工事現場データを時間軸と位置情報で管理することで、受発注者間や関連業者間において、一連の工事状況の“見える化”を実現します。



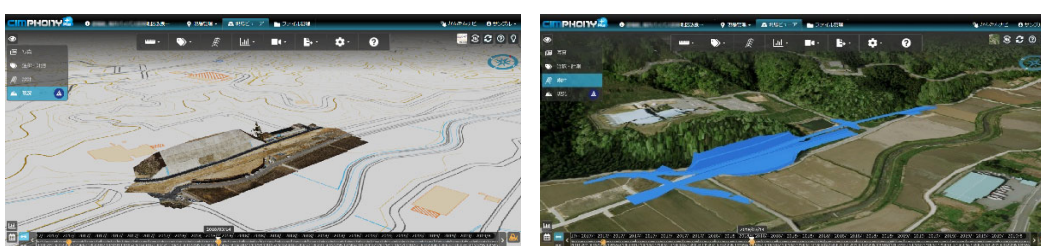
● Standard プラン：現場写真データ（電子小黑板）運用サービス

- 撮影日時や撮影位置情報を含んだ現場写真データを、3 次元地図上に配置・保管することで、工事の進捗に応じた現場写真の管理が行えます。
- 弊社の電子小黑板対応スマホアプリ「どこでも写真管理 Plus」および土木施工管理システム「EX-TREND 武蔵（写真管理）」との連携機能を備えており、高効率な現場写真管理が可能となっています。
- また、写真データ以外にも、様々なドキュメントを 3 次元地図上に配置・保管が可能となっています。



● Professional プラン：3D データ（設計・点群）運用サービス ※2020 年 1 月頃提供開始予定

- UAV やレーザースキャナーなどで得た 3 次元点群データや、ICT 施工で用いる 3 次元設計データなどを、3 次元地図上に配置・保管することで、工事の進捗に応じた計測や設計、出来形状況などを立体的にシミュレーションすることができます。
- 弊社の 3D 点群処理システム「TREND-POINT」との連携機能を備え、クライアントアプリケーションとクラウド間のシームレスな点群データの連携を実現します。また、弊社アプリケーション等で作成した設計データを配置することができます。
- 特別なツールがなくても WEB ブラウザのみで、点群や設計データを 3 次元地図上に重ねて表示できます。



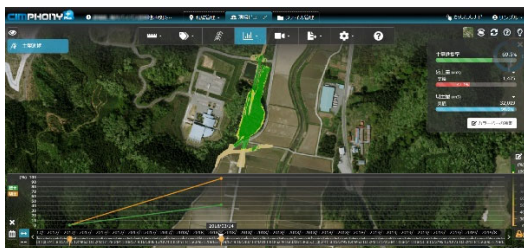
- 任意断面：計測データから任意の断面を生成することができます。



- 現況比較：計測データと設計データの比較、計測データ間の比較による差分土量算出ができます。



- 土量進捗：日々の計測データを元に土量進捗管理が行えます。



● 動作環境

- 対象ブラウザ
 - ◇ Google Chrome 9 以降
 - ◇ Microsoft Edge
 - ◇ Safari 8 以降
 - ◇ Mozilla Firefox 4 以降

※上記ブラウザの公式最新バージョン推奨（2019年8月現在）
- 表示解像度
 - ◇ 1280×1024ピクセル以上
- グラフィックス機能
 - ◇ OpenGL3.2 もしくは OpenGL ES 2.0 以上（WebGL が実行可能であること）
- グラフィックスメモリ
 - ◇ 512MB 以上（1GB 以上推奨）

※掲載の画面は開発中のものであり、実際とは異なる場合があります。

※工事データ協力：株式会社道端組